

1	指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団									
2	指定期間	令和3年4月1日　～　令和8年3月31日(5年間)									
3	業務の範囲	1　児童館の事業の実施に関すること。 2　児童館の維持管理に関すること。 3　目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4　児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5　事業評価に関すること。									
4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)			分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満～95%:8点、 95%未満～85%:6点、 85%未満:4～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値			・開館時間中(10:00～18:00)は、自由来館としている。		－
				②利用人数				平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値		105%以上 5点	・乳幼児クラブでは、早くから仕事に復帰される方が多く、昨年度同様在籍人数が減少している。保健センターと協力して参加者を募る等の工夫をしている。 ・小学校でおたより配布の放送紹介を積極的行ったり、工作ランドを実施することで児童センターの認知度が上がってきている。 【令和5年度】来館者数　　　3,914人 乳幼児　438人　小学生　2,204人 中高生　134人　大人　1,138人 【令和4年度】来館者数　　3,186人 乳幼児　478人　小学生　1,689人 中高生　162人　大人　　857人 【令和3年度】来館者数　1,651人 乳幼児　191人　小学生　949人 中高生　103人　大人　　408人 (参考)コロナ前である令和元年度との比較 ・R5:3914÷R1:3767≒104%
平均値比(上記(2)適用) 162%÷利用人数(令和5年度　3,914人) ÷(令和3年度と令和4年度の平均値≒2,419人)											
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、 仕様書に忠実:11～9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、 それ以下:2～0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計33回開催、延べ129名参加) ・児童を対象とした事業(計71回開催、延べ435名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計2回開催、延べ512名参加) ・中高生事業(計5回開催、延べ12名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計18回開催、延べ178名参加) ※別紙:事業評価表　参照		仕様書以上 13点	・乳幼児クラブでは仕事復帰等で加入数は少なかったものの、昨年に引き続いての参加者もあり、良かった内容を活かしつつリミックや全身を使った遊び等を取り入れた。 ・地域交流事業では、センター祭りで食のブースを復活させ、お化け屋敷を迷路にしたりゲームの数を増やしたりする等内容を工夫した。 ・中学校に直接お願いに行きボランティアを募った。参加した生徒の良さを写真や文と共にその都度紹介した。		13点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、 内容・事業数等が例年通り:11～9点、 内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、 内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、 内容・事業数等が例年よりかなり劣る　2～0点	・乳幼児と保護者を対象とした事業(計39回開催、延べ182名参加) ・児童を対象とした事業(計89回開催、延べ587名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計53回開催、延べ631名参加) ・中高生事業(計17回開催、延べ44名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計12回開催、延べ65名参加) ※別紙:事業評価表　参照		期待以上 13点	・乳幼児親子事業、おひるねアートが人気だった為講師を招いて企画、実施した。バランスボールも新たに企画した所参加者に好評だった。 ・ディキャンプでは、4年振りにカレー作りを地域の方で行った。ゲームの他にもスイカ割りや水遊び、読み聞かせと充実した内容に参加者も大喜びだった。 ・地域の方と共に餅つきや五平餅作りを行った。日本の伝統文化を目と舌で味わい、どの方にも喜ばれた。		13点

評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況 (10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり:2点	・屋内・トイレの清掃:毎日、ガラスの清掃:随時、備品の清掃:毎日、照明器具の清掃:随時、館庭の清掃:週1～3回などの定期清掃、日常清掃を実施。中庭やセンター回りの除草作業を電動草刈り機で随時実施。 ・駐車場を含め、児童館周辺の側道まで、細目に様子を見て清掃。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			・非電気工作物、運動遊具の保守点検は委託により実施。 ・パソコンは随時点検。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			・非常通報装置・消防用設備については、警備会社に委託により実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			・2階図書室と1階事務室の蛍光灯の交換を行い消耗品費で処理。 ・男子トイレグローランプ、遊戯室窓枠のネジくぎ等小さい部品の交換や修理を行い消耗品費で処理をした。 ・遊戯室非常灯2台の蛍光管交換。(セキュリティ東海:無償) ・建物隣の敷地より栗の木の枝が伸び、センター電線にかかっていた為漏電防止のカバーを取り付けた。(トーエネック:無償) ・外付け水道パッキン部分が取り外されており使用できなかったのを補填。(舩岡建設:無償) ・輪転機保守契約代 29,700円	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・毎月の定期点検により危険箇所の有無について確認。	適正(普通) 2点	日常の業務の中で、危険箇所を把握し、適正に対応されている。	
		(2)その他管理業務の実施状況 (15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書目録を作成し、重要書類はすべて、鍵のついたスチール棚に保管。	適正(普通) 2点	文書目録を作成し、それに基づき適正に管理されている。	10点
			②環境への配慮			・節電・節水に努める 利用者のいる部屋のみ照明をつける、使用していない電化製品のプラグは抜く、冷房の設定温度を28度に設定、夏は高窓を開け風通しを良くする、冬は床にマットを敷く、など季節に合わせた環境設定でエネルギーの浪費を抑えている。 ・廃材や消耗品の再利用 紙はリサイクル紙を利用、関係機関へ連絡はメールを利用。 空き箱やペットボトル、ロールの芯などの廃材を使って工作を行っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・廊下の床に、来館者の荷物を置いて動線をふさがないように、棚を荷物置き場になっている。 ・卓球台の転倒防止の為ベルトで固定している。 ・郵便受けやテーブルのかどにクッションを取り付けている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団として『個人情報保護規定』を作成している。 ・情報は施錠保管のうえ管理している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする (事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	5年生女子児童が外の畑で他男子児童とすれ違う際、小指が男児の服に引っ掛かり怪我をした。職員の勧めに応じワーカーズ保険を使用し通院された。定期的にお見舞いの電話を入れる。最初骨折の疑いと言われたが骨折はしておらず、捻挫のみ。通院の後完治する。	事故なし・対応に不備なし 0点	ワーカーズコープとして、保健に加入している。	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支			施設の特性から評価対象外の項目	収入 11,507,086円 ÷ 支出9,856,624円 ≒ 117% 収支状況が必ずしも管理運営状況を反映するのではないため、評価対象外とする。(令和3年度から)			

評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (20点)	①ニーズの把握・事業への反映	15	期待以上:15～12点、 適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・窓口に見意見箱を設置するとともに、クラブ終了時や、行事開催後などにアンケートを実施し、積極的に感想や意見を聞く場を設けた。又掴んだニーズや意見を職員間で共有し合い、事業や運営に反映させた。 ・もぐもぐクラブやつくるクラブでは作りたい物を子どもと共に考え、要望の多かった分野の物を取り入れるようした。 ・学童保育に入所している子や遠方の為放課後來れない子の為に土日にも参加のできるトランポリン＆ウルトラトレーナーや活動的な企画を実施した。	期待以上 13点	・定期的なアンケートの実施や、利用者の意見を聞く機会を設け、事業に反映させている。 ・単発で終わらないよう、次へもつながっていく事業の実施を心がけている。	13点		
			②苦情対応	5	期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし。	期待以上・苦情なし 5点	ワーカーズコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	5点		
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、 適正(普通):11～9点、 普通未満～物足りない:8～0点	・施設管理に一番重要な人員確保の為に、常時勤務する以外の臨時有資格者を登録し、大きな事業や学校休業日・長期休暇中など来館者の多い場合や急な職員の欠勤に対応できるようにした。 ・利用状況を見直し、工作が好きな子が多い実態を掴んだ。工作コーナーの廃材に変わった物や入手しにくい物を追加し廃材を増やして充実を図った。 ・労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団では、『全国子ども・子育てケアプロジェクト』を組織し、子育て・子育て・障がい児支援の大規模な研究交流を行っている。毎月「全国子育てWEBミーティング」・5月23日「全国子ども子育てケアプロジェクト会議」・9月9日～10日「全国子育てフォーラム」(オンライン)・11月11,12日「実践交流集会」子育ての中で体験する事的重要性を実践報告と共に学習した。・年間全国規模の研究交流会を計8回開催。(オンライン)・東海事業本部においても「東海事業本部子育てPJ会議」毎月開催。(オンライン)・法人内児童館職員研修を毎月第2月曜日を基本に開催した。 ・下記他団体の研修会に参加し、未参加者へは伝達研修を行った。 【主催:岐阜県】9/2 木育フォローアップ研修 10/25,2/25ぎふ木育サポーター研修 飛騨五木株式会社【主催:岐阜県児童館連絡協議会】・11/9東濃ブロック研修会「表現活動…音楽」「音でコミュニケーション」～リズムにのって心も身体もはずみましよう～ 中京学院大学短期大学部 幼児教育学科教授 岡田泰子先生・「表現活動…造形」「自然は教えてくれる」～あそびは、生きる力～ 小規模保育ねっこ園施設長 浅野美香子先生・12/7東濃ブロック研修会「地域福祉活動」「児童センターの社会的役割と意義」中京学院大学 専任講師 全国こども福祉センター理事長 荒井和樹先生【共催:多治見市社会福祉協議会、ワーカーズコープ】・2/7合同研修会「現代の子どもたちの性についてーいのちの話ー」愛助産院 助産師 梅木美恵子先生【主催:多治見市消防署】・11/6火災図上訓練(FIG)	期待以上 13点	・地域行事や会議に職員が参加したり、普段から密接に地域と連携している。 ・小学校でおたより配布の放送紹介を積極的に行ったり、工作ランドを実施することで児童センターの認知度が上がってきている。 ・新規事業の投入や、他団体への働きかけなど、常に試行錯誤を繰り返しながら、来館者を増やす努力を続けている。 ・全国組織である点を活かし、様々な研修に参加し、それを共有することで職員の資質向上に努めている。	13点		
	5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、 一部遅れ・不備あり(中程度):△2、 一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点		
			(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、 対応等が期待以下(軽微):△1、 対応等が期待以下(中程度):△2、 対応等が期待以下(それ以下):△3	指示は特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施されている。	0点		
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					87点	
								全体的な評価 ・極めて良好な管理が行われている。 ・これまで工夫した取り組みを継続するとともに、地域や関係団体等と連携し、改善しながら次につながる事業を実施することができた。		極めて良好	